

4技能統合の観点からみた ライティング指導

山梨県立大学
杉田 由仁

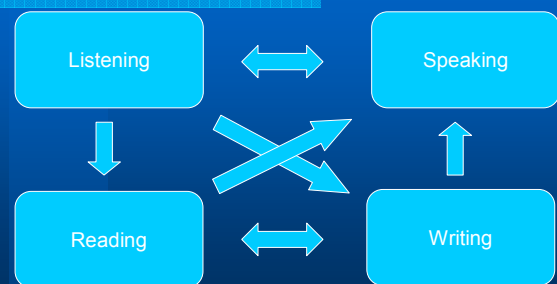
4技能の統合

- 「日常生活(daily lives)」に目を向けると・・・
＜場面＞
自宅に妻宛の電話がかかってきた。用件は合唱の練習会変更の連絡。
→ 相手から変更内容を「聞く(listening)」
忘れないようにメモを「書く(writing)」
帰宅した妻にメモを「読み(reading)」ながら「話す(speaking)」

4技能の統合

- Integrating skills (Harmer, 2001, p.52)
“one skill cannot be performed without another”
“people use different skills when dealing with the same subject for all sorts of reasons”
→ the principle of integrating skills: use one skill-based activity as the basis for practicing other skills

4技能の統合 (岡, 2004)



4技能の統合

- 実際の生活場面(real-life situation)では、4技能を単独で使用することはまれであり、結合して使用(統合的に活用)するのが普通。
- 「4技能統合活動の意義」(岡, 2004, p.142)
 - 1) より自然で、実践的コミュニケーションに近い
 - 2) 内容中心の言語活動になる
 - 3) 英語力を定着、発展させるのに役立つ

教室における4技能を統合した指導 (Integrated Approach)

- "the teaching of the language skills of reading, writing, listening and speaking in conjunction with each other as when a lesson involves activities that relate listening and speaking to reading and writing" (Richards, Platt, & Platt, 1992, p.184)

教室における4技能を統合した指導 (Integrated Approach)

「総合的に目標言語を使用する機会を作り出すために、正規の授業にさまざまな言語活動を統合的に組み入れたり、目標言語を総合的に使用するための合宿などを行うアプローチ」

(白畑・富田・村野井・若林, 2009)

教室における4技能を統合した指導 (新学習指導要領)

「聞くこと」や「読むこと」を通じて得た知識等について、自らの体験や考えなどと結び付けながら活用し、「話すこと」や「書くこと」を通じて発信することが可能となるよう、4技能を総合的に育成する指導を重視する(平田, 2008)

教室における4技能を統合した指導 (新里, 2008)

「英語を、聞き、話し、読み、書くという4技能を相互に関連づけた活動を行って、取り入れ、整理し、内在化し、表現すること」

「4技能を連携させて活用することにより定着のスピードと深さが増し、結果として総合的な英語力が身につく」(p.11)

4技能を統合した指導の類型と事例 (Byrne 1981)

- 強化(reinforcement)を目的とした統合的活動
- 1) 特徴: Listening, speaking 活動の後に reading, writing 活動を配置し、listening, speakingを通して授業で学習した内容を事後のreading, writing!によって補強・強化する。
- 2) 具体例: class-plus-homework pattern

4技能を統合した指導の類型と事例 (Byrne 1981)

- 実際の場面に根ざした(established naturally)統合的活動
- 1) 特徴: 実際の言語使用場面に近い状況の中で (in a natural and realistic way)、4技能を結合して行う活動 (authentically integrated skills activities) を配置し、4技能のバランスに配慮して活動を行わせる。
- 2) 具体例: 'the integrated language lesson' (Nunan, 1990, pp.130-131)

Seven Design Principles (Nunan 1990)

1. 言語材料の真正性 (authenticity)
2. タスクの順序性 (task continuity)
3. 実生活との関連 (real-world focus)
4. 言語の体系的学習 (language focus)
5. 学習ストラテジーの習得 (learning focus)
6. 口頭練習の充実 (language practice)
7. 問題解決型タスクの配置 (problem solving)

4技能の総合的な指導のための工夫 (新里 2008)

1. 英語を使って授業を行う
2. L→S→R→Wの手順による語彙・文法指導
3. 4技能の総合を意識した教科書本文の指導
4. 現実の言語使用につながるauthenticな活動
5. スピーチ、ディスカッション、ディベートなど
6. プロジェクトワークなど
7. 4技能を総合した活動による評価

4技能を統合した指導における ライティング

- 統合的ライティング(Integrated writing)の定義
「4技能の総合的な言語使用を目的として行われる教室指導において、リスニングあるいはリーディングによるインプットを文字情報化し、アウトプットするために行われるライティング活動」

4技能を統合した指導における ライティング

- 統合的ライティング活動の分類

Integrated Writing Activities

Writing for information Writing for presentation

- ※ メモ書きのように 内容がわかればよい
- ※ 発表原稿のように 内容と形式に留意

Writing for information の活動例

- リスニングから統合的ライティングへ
[例1] 授業や電話の内容の概要を書き取る
[例2] スピーチを聞きながらメモを取り、内容について自分の意見や感想をまとめる
[例3] ディベートやディスカッションなどにおけるポイントを記録する

Writing for informationの指導

- Writing for information の指導モデル
 - 1) リスニングするトピックについて予想させる
 - 2) 5～10分間リスニング(ビデオ視聴)を行う
内容についてメモを取るよう指示しておく
 - 3) グループまたはペアで内容について確認を行う
 - 4) 内容について全体で確認を行う

Writing for presentation の活動例

- リーディング→統合的ライティング→スピーキング
[例1] 教科書の対話を参考にしてスキットを書き、発表する
[例2] 読んだものの要約を書き、発表を行う
[例3] 読んだものに対する意見・感想を書き、スピーチを行う

Writing for presentationの指導

- Writing for presentation の指導モデル
 - 1) リーディングを行うトピックについて予想する
 - 2) 5～10分間、個人読みを行う
重要ポイントのチェックを指示しておく
 - 3) グループまたはペアで内容について確認
を行い、発表原稿を作成する
 - 4) 全体で発表を行う

関ブロに向けての研究課題

1. 教科書の題材検討
→統合的ライティング活動に適した単元は？
2. ライティング基礎力の実態把握
→実践対象となる生徒の書く力は？
3. 中期指導目標・計画の策定
→平成23年11月までの目標と計画は？
4. 研究・実践の効果検証方法
→生徒の書く力の伸びをどう説明する？

参考文献

- Byrne, D. (1981): Integrating skills. In Johnson, K. and K. Morrow (eds): *Communication in the Classroom*. 108-14 London: Longman.
- Harmer, J. (2001): *The Practice of English Language Teaching*. London: Longman.
- Nunan, D. (1990): *Designing Tasks for the Communicative Classroom*. Cambridge: Cambridge University Press.
- Richards, J.C., J.Platt and H. Platt (1992): *Longman Dictionary of Applied Linguistics*. London: Longman.

参考文献

- 平田和人編著 (2008)『中学校新学習指導要領の展開・英語編』東京: 明治図書
- 新里真男 (2008)「いま、4技能を統合的に教える必要性」『英語教育』Vol.57, No.1, pp.10-13, 東京: 大修館書店
- 岡・赤池・酒井 (2004)『英語授業力強化マニュアル』東京: 大修館書店
- 白畑・富田・村野井・若林 (2009)『英語教育用語辞典』東京: 大修館書店